

# ほけだより



H24.3.21 白岩小・保健室

肌寒い風の中にも 陽ざしは 麗らかな春を感じる  
ことができようになってきました。

あたりまえの日々のありがたさをひしひしと感じた今  
年度でしたが、あと二日を残すだけとなりました。

後半は、インフルエンザAとBにぶりまわされてしま  
いましたが、卒業式、修了式を迎えられそうです。

現在、低学年を中心にB型が猛威をふるって  
います。どうぞご家族皆様で予防に努めてい  
ただきますようお願いいたします。



また、かかてしまたら、くれぐれも無理はされないで 余病のでないようにお気を  
つけいただきたいと思います。

一年間、お子さまの健康に配慮していただき、本当にありがとうございました。

これから春休みに入りますが、変化の大きい時期であり、何やら心浮きた時期でもあります。  
一人ひとり けがや病気をしないよう気を付け、新学期を迎える準備をして過してほしいと思います。

## 進級・卒業おめでとうございます。

### 花開くには、寒さが必要！

春になるといっせいに咲き誇る花たちには、冬の寒さが必要だそうです。

確かに、外の花だんの花たちは寒い冬を過ごしたせいか、元気いっぱいといった感じです。

夏の間でできた花の芽は、冬の寒さにさらされると、眠りからさめ、開花に向けてめざまし  
い成長を始めます。

これを「休眠打破」というそうです。

つらいことがあるとそこから一步も進めないような気持ちになりますが、それは、みなさん  
がもっと成長するための「休眠打破」なのかもしれません。

まだまだ寒い日がありますが、春に咲く花の芽は、見えない土の中や、枯れているような木  
の枝で、ちゃんと成長しています。

あなたの中でも、いつか花開く芽がきっと育っているのです。